

系 統 不飽和ポリエステル樹脂系プレパックドコンクリート

特 長 1) 速硬化性、低温硬化性に優れる。
2) 寸法安定性に優れる。

用 途 1) 急速施工が必要な沓座補修用

配 合 比	# 7 0 7	乾燥粗骨材 # 5 1 0	合計
配合比(重量比)	1	3.7	
1 m ³ 当たりの 標準使用量 (kg)	435	1615	2050

7 0 7 と乾燥粗骨材の配合比は施工箇所によって異なる場合がある。

荷 姿 1) # 7 0 7... 1.0 kg セット (主剤 + 硬化剤 + 促進剤 + 充てん材)
2) 接着剤用乾燥粗骨材 # 5 1 0... 3.0 kg / 袋

可 使 時 間 # 7 0 7 の可使時間

温 度 []	5	10	20	30
促 進 剤 [本]	3	2	1	1
可使時間 [分]	25	30	20	8

比 重 2.05 ± 0.10 (硬化物)

使 用 方 法 1) 打設面に # 7 0 7 プライマーを 0.2 kg/m² 塗布し、乾燥後、# 5 1 0 骨材を充てんする。
2) # 7 0 7 の主剤、硬化剤、充てん材をセット単位で均一になるまで混合攪拌し、その後、所定量の促進剤を加え混合攪拌する。
3) 骨材が充てんされた型枠内に注入する。

使用上の注意 1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイトンス、汚れ、水分の除去)
2) 促進剤を添加しないと硬化しないので、促進剤を必ず添加すること。
3) 促進剤の添加量は、施工温度における強度発現性と可使時間を考慮し決定する。
4) 充てん材を添加しないと、付着性、低収縮性が低下するので、必ず添加すること。
5) 硬化が速いので、可使時間に十分注意する。

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細についてはショーボンド # 7 0 7 の製品安全データシート (MSDS) を参照してください。